

科目ナンバリング		U-LAS13 10010 LJ60									
授業科目名 <英訳>		基礎有機化学II Basic Organic Chemistry II				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 小松 直樹			
群	自然科学科目群			分野(分類)		化学(基礎)			使用言語	日本語	
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2024・後期		曜時限	月1		配当学年	主として1回生	対象学生	理系向		
[授業の概要・目的]											
理系（特に医学、生命科学系）の学生を対象として、生体関連の有機化合物とその代謝に関して学習する。具体的には、糖質、脂質、たんぱく質、核酸などの生体関連有機化合物の基礎と代謝について、基礎有機化学Iで学んだ基礎的な内容に基づき、学習する。											
[到達目標]											
生体関連有機化合物の構造と生体内での役割、さらにその反応（代謝）に関してよく理解する。											
[授業計画と内容]											
以下の項目等について、フィードバックを含め全15回で授業を行う。											
1．生体関連の有機化合物とその代謝（総論）【1週】 2．官能基の性質と反応【6週】 3．糖質の化学【2週】 4．脂質の性質とその働き【2週】 5．アミノ酸・ペプチド・たんぱく質の化学【2週】 6．核酸の構造と役割【1週】											
[履修要件]											
前半（基礎有機化学I）との連続した履修を強く推奨する。											
[成績評価の方法・観点]											
授業への参加状況と小テスト（PandA）からなる平常点と定期試験で評価する。平常点と定期試験は概ね3：7とする。											
[教科書]											
赤路健一、福田常彦『生命系の基礎有機化学』（化学同人）ISBN:978-7598-1157-5											
[参考書等]											
（参考書） 山口良平、山本行男、田村 類『ベーシック有機化学（第2版）』（化学同人）ISBN:978-4-7598-1439-2 入江・津江『有機化学要論 - 生命科学を理解するための基礎概念』（学術図書出版社）ISBN:978-4-7806-0479-5 山本行男『第2版 クリック！有機化学』（化学同人）ISBN:978-4-7598-1812-3											
[授業外学修（予習・復習）等]											
講義はテキストに即して行う。講義ノートを事前に公開するので、予習をしていくことが望ましい。また、毎回講義終了後に PandA で小テストを行い、学習の定着を図る。											
[その他（オフィスアワー等）]											
・クラス指定の1回生の受講を優先する。クラス指定のない1回生や再履修生の受講申し込みも受け付けるが、受け入れ限度があるため、先着順とする。 ・工学部理工化学科、及び薬学部の再履修生は該当するクラス指定の基礎有機化学IIを受講すること。											